

生産に不可欠な工場システムを当初予定の1/2の費用で刷新

お客様は生産管理にパッケージシステムを使用していましたが、サーバーOSの保守切れに伴う刷新が必要な状態でした。保守切れOSを使い続ける訳にはいかない情シス部門と、予算不足に悩む工場の協議は難航していました。

お客様のプロフィール

会社名
菓子製造工場様

従業員数
約10,000人

食品飲料

工場

業種
菓子、食品の製造販売

所在地
国内外数十工場

導入前の課題

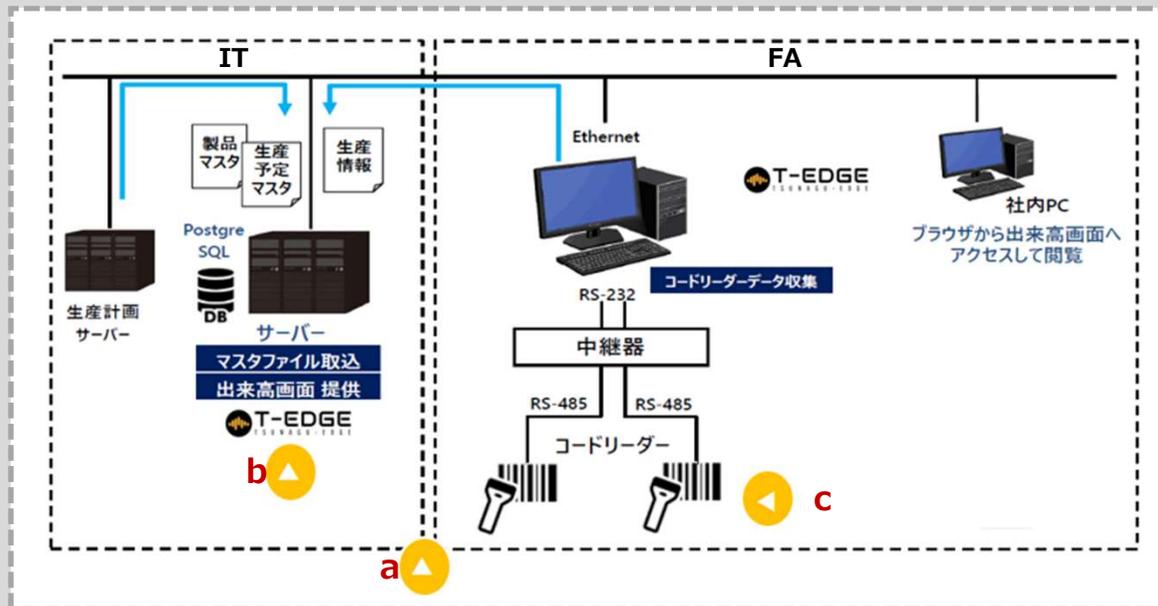
- OS保守切れに伴うシステムの早期刷新
- システム刷新に対する工場の予算不足
- コードリーダーの老朽化で読み取りエラーが増加

選んだ理由

- 現行機能を踏襲しており生産に影響しない
- 工場の保有予算に収まる刷新コスト
- 取り扱えるバーコードが現行システムから増える

導入の効果

- OS保守切れ対策と生産性維持の両立
- 現場完結により工場外のITインフラ利用料が不要
- 読み取りエラー撲滅とコード増による生産性向上



現行システムのOSバージョンアップ費用の1/2で新システムへ刷新！

■ ポイント

- ▶ 現行のITとFAの機能分担を踏襲するシステム設計
- ▶ 現行データベースと操作画面を短期間で再構築
- ▶ 各種コードリーダーに対応するPLCベースの中継器

■ 導入費用・納期

- ハードウェア購入費 450万円
- T-EDGEカスタム開発 500万円
- T-EDGE利用料 60万円/年
- 工期：約3カ月